

6. 図書・出版・情報

① 図書資料購入費・受入冊数

a. 2002-2005 年度の図書館資料費および受入点数

2002～2005年におけるセンターの予算による図書資料購入費と受入冊数は下表のとおりである。年間4000万円以上の資金が図書資料の購入に当てられている。その大半は、校費であるが、2003年度は21世紀COEプログラムによる購入が多く、「科研費」が校費を上回った。なお、「その他」は、総長配分経費、間接経費などである。受入総数においては、その8割ほどが洋書であるという傾向が続いている。

	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度 (12月末時点)
資料費総額	42,844千円	59,939千円	41,857千円	29,557千円
校費(図書費)	33,958千円	24,281千円	30,318千円	22,736千円
科研費	5,777千円	27,074千円	2,802千円	3,325千円
その他	3,109千円	0千円	391千円	0千円
受入総数(冊)	7,027	7,033	8,394	3,885
和書	276	504	462	285
洋書	5,609	5,458	6,421	3,165
マイクロ資料	1,142	1,051	1,493	416
その他	0	20	18	19

b. 主な収集コレクション

2002～2005年度に収集した主なコレクションは以下のとおりである。これらは、先方の研究所より寄贈を受けた最後のものを除いて、すべてセンターの予算(科研費を含む)で購入された。

- ・ Shevelov コレクション (第3期、第4期)
- ・ ハプスブルク帝国統計年鑑 (1842-1917年)
- ・ オーストリア議会資料 (1861-1918年)
- ・ ソ連共産党・国家文書 (継続)
- ・ ボリス・ニコラエフスキー・コレクション (完結)
- ・ 16-17世紀ロシア出版物集成
- ・ ロシア在外歴史文書館カード目録
- ・ 帝政ロシア外務省関係資料 (年鑑報知、文書館史料集)
- ・ 日露戦争捕虜収容所関係資料 (福知山、姫路)
- ・ ロシア国家軍事史文書館所蔵日露戦争関係文書

- ・ロシア国家軍事史文書館所蔵赤軍関係文書
- ・ロシア国家軍事史文書館所蔵日露戦争関係文書
- ・『トルキスタン報知』（1894-1911年、1915-1917年）
- ・『軍事論集』（1858-1917年）
- ・『事業』（1866-1888年）
- ・『祖国の子』（1812-1837年）
- ・『基礎』（1861-1862年）
- ・フランクフルト国民議会議事録（1848年）
- ・反ソヴィエト系革命・内戦期新聞コレクション
- ・フーヴァー研究所所蔵ロシア革命関係資料マイクロ

② 図書室利用者数・貸出数

センター図書室では、書誌・百科事典、言語・語学辞典などの参考図書の閲覧、新聞、雑誌の最近の数年分の閲覧、マイクロ資料の利用などが行われている。入室者数は、センター教員以外の数である。学外利用者数については実数であり、重複利用の場合は1と数えられている。

	入室者数（延べ）	学外利用者数（実数）	館外貸出件数	うち学生・大学院生
2002	1,059	（不明）	696	505
2003	1,085	100	1,029	553
2004	1,900	196	1,104	585
2005	824	90	1,265	734

※ 2005年度は、4～12月の9ヵ月間

③ 和・洋雑誌の出版

和文雑誌『スラヴ研究』は、元々はセンターの和文紀要として刊行されてきたが、現在では、レフェリー制の学術雑誌として刊行されており、審査の厳格さが特徴の1つとなっている。下記に示したとおり、センター専任研究員や共同研究員による執筆は少なく、ほとんどが「その他」の投稿者による執筆となっている。

欧文雑誌 *Acta Slavica Iaponica* は、元々は世界のスラブ研究に対して日本からの発信の媒体として刊行されてきたが、現在では、外国人にも開かれたレフェリー制の国際的な学術誌として認知されている。下記に示したように、センターに滞在した外国人研究員による執筆が多いものの、それ以外の外国からの投稿論文も多くなっている。

両雑誌ともに、専任研究員や外国人研究員による執筆原稿も、審査の対象となっている。

スラヴ研究 (和文学術雑誌)		ACTA SLAVICA IAPONICA (欧文学術雑誌)	
巻号 (年) 46 (1999)		巻号 (年) 17 (2000)	
論文数	8	論文数	7
うち:		うち:	
センター専任研究員	1	センター専任研究員	0
共同研究員	1	外国人研究員	4
その他	6	共同研究員	0
		その他 (外国人)	1
		その他 (日本人)	2
巻号 (年) 47 (2000)		巻号 (年) 18 (2001)	
論文数	11	論文数	8
うち:		うち:	
センター専任研究員	1	センター専任研究員	0
共同研究員	0	外国人研究員	4
その他	10	共同研究員	1
		その他 (外国人)	1
		その他 (日本人)	2
巻号 (年) 48 (2001)		巻号 (年) 19 (2002)	
論文数	7	論文数	11
うち:		うち:	
センター専任研究員	0	センター専任研究員	2
共同研究員	0	外国人研究員	4
その他	7	共同研究員	1
		その他 (外国人)	2
		その他 (日本人)	2
巻号 (年) 49 (2002)		巻号 (年) 20 (2003)	
論文数	8	論文数	8
うち:		うち:	
センター専任研究員	3	センター専任研究員	0
共同研究員	0	外国人研究員	5
その他	5	共同研究員	0
		その他 (外国人)	3
		その他 (日本人)	0
巻号 (年) 50 (2003)		巻号 (年) 21 (2004)	
論文数	8	論文数	8
うち:		うち:	
センター専任研究員	0	センター専任研究員	0
共同研究員	0	外国人研究員	2
その他	8	共同研究員	1
		その他 (外国人)	2
		その他 (日本人)	3
巻号 (年) 51 (2004)		巻号 (年) 22 (2005)	
論文数	11	論文数	11
うち:		うち:	
センター専任研究員	1	センター専任研究員	0
共同研究員	0	外国人研究員	4
その他	10	共同研究員	0
		その他 (外国人)	2
		その他 (日本人)	5

巻号 (年) 52 (2005)		巻号 (年) 23 (2006)	
論文数	8	論文数	7
うち:		うち:	
センター専任研究員	0	センター専任研究員	1
共同研究員	1	外国人研究員	4
その他	7	共同研究員	0
		その他 (外国人)	1
		その他 (日本人)	1

④ 研究成果等の出版

2つの雑誌のほか、センターでは、以下のような出版物が出版されている。このうち、『スラブ研究センター研究報告シリーズ』は邦文・欧文のディスカッション・ペーパーと位置づけられる。21世紀COEプログラム開始後は、『21世紀COEプログラム「スラブ・ユーラシア学の構築」研究報告集』がその役割を代替している。これらに対して、シンポジウム報告集は、センター主催の国際シンポジウムで報告されたペーパーに基づく出版物である。21世紀COEプログラム開始後は、国際シンポジウムの報告集は *Slavic Eurasian Studies* として出版されるようになった。*Slavic Eurasian Studies* としては、国際シンポジウム以外の研究成果も出版されるようになっていく。

2002～05年の出版物数（和・洋雑誌を除く）

	2002	2003	2004	2005
スラブ研究センター研究報告シリーズ	10	5	3	
シンポジウム報告集（単行本）	1	1	1	
<i>21st Century COE Program Slavic Eurasian Studies</i>			5	4
21世紀COEプログラム「スラブ・ユーラシア学の構築」研究報告集		1	4	5
その他（科研費による出版物など）	4	2		2
計	15	9	13	11

⑤ ホームページアクセス数

センターのホームページに対するアクセス数は下表に示したとおりであり、2002～2005年において年々増大している。2005年においては、1日あたり1万件近いアクセスとなっており、大学の研究機関として、他にあまり例がないアクセス数である。大きな特徴として、国外からのアクセス数が国内を上回っていることがある。AAASS（米国スラブ研究促進学会）のニューズレターにおいて、スラブ地域研究関連の最良のウェブサイトの1つとして紹介されたことがあり、世界中のスラブ・ユーラシア地域研究者に認知されたサイトとなっている。

ホームページアクセス数（但し、gif・jpg等の画像形式ファイルを除く）

年	全アクセス数	うち、 邦語表紙 アクセス数	うち、 英語表紙 アクセス数	国内からの アクセス数 (%)	国外からの アクセス数 (%)	不明 (%)
年間アクセス数						
2002	2,255,645	92,503	27,440	855,521 (38%)	889,955 (40%)	510,169 (22%)
2003	2,582,090	113,012	34,576	959,549 (37%)	1,139,038 (44%)	483,503 (19%)
2004	3,421,502	151,291	34,111	1,224,075 (36%)	1,460,459 (43%)	736,968 (21%)
2005	3,482,680	157,676	31,729	1,102,561 (32%)	1,951,983 (56%)	428,136 (12%)
1日当たりアクセス数						
2002	6,180	253	75	2,344	2,438	1,398
2003	7,074	310	95	2,629	3,121	1,325
2004	9,348	413	93	3,344	3,990	2,014
2005	9,542	432	87	3,021	5,348	1,173